

須恵町ワンヘルス推進宣言

須恵町では、『ともに思い ともに創り ともに生きる』を基本理念に、「水と緑と光の町」を将来像に掲げ、健康・文化を育みながら、豊かな自然の恩恵のもと、安全で快適に暮らせる安らぎにあふれたまちづくりを進めています。

新型コロナウイルス感染症をはじめとする「人獣共通感染症」は、人口増加や森林開発などにより、地球温暖化や生態系の崩壊が進み、人と動物との関係性が変化したことから、野生動物が持つ病原体が様々な過程を経て、人間にも感染するようになったとされています。

この人獣共通感染症に対応するため、人と動物の健康と環境の健全性を一つとして捉える「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための基本方針や行動計画が策定されました。

これらのこと踏まえ、本町は、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守り、次世代に継承していくため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

- 1 福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力し、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
- 2 町民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。

令和7年3月3日

須恵町長

平松秀一